

令和6年度 SDGsの取り組み



山梨県信用保証協会



令和6年度SDGsの取り組み（概要）

重点課題	目標	取り組み内容	
経済課題への取り組み		金融支援	ポストコロナに向けた柔軟な資金繰り支援により、中小企業者の安定した資金繰りを確保します。
		経営支援	支援フェーズに応じた適時適切な経営支援と関係支援機関との実効的な連携強化に取り組みます。
社会課題への取り組み		コンプライアンス	継続的なコンプライアンス啓発活動や適時適切な情報発信に取り組みます。
		リスク管理	危機管理態勢の強化及び情報セキュリティ対策を徹底します。
		人材育成と職場環境の整備	多様なニーズに対応できる人材の育成と職員が健康を維持しながら働ける職場環境の形成に取り組みます。
		業務効率化の推進	デジタル技術を活用し、業務運営の効率化・省力化に取り組みます。
環境課題への取り組み		環境保全	環境に配慮して広報物の作成等に取り組みます。

経済課題への取り組み



金融支援

- ・コロナ関連融資の返済本格化を迎えた中小企業者等へ、借換保証を活用した資金繰り支援に努めます。
- ・挑戦する中小企業者の前向きな資金需要に対し、積極的な金融支援に努めます。
- ・関連する保証制度の周知や活用促進を行い、金融機関と協調しながらニーズに応じた支援を行います。
- ・経営者保証を不要とする取扱いを周知し、経営者保証に依らない保証を推進します。

経営支援

- ・創業に係る総合支援を充実させ、創業前後の各ステージに応じた伴走支援を積極的に展開します。
- ・専門家派遣事業を活用した効果的な経営支援を実施します。
- ・金融機関をはじめとする関係支援機関との連携体制の強化を図り、支援ニーズへの的確な対応に繋がります。
- ・山梨県中小企業活性化協議会との連携を密にし、事業再生に向けた再チャレンジ支援を促進します。

社会課題への取り組み



コンプライアンス

- ・コンプライアンス実践プログラムを着実に実行し、コンプライアンス意識の向上に努め、コンプライアンスを意識した業務遂行を徹底します。
- ・ホームページ等で各種支援策や当協会の取り組みについて情報発信を行います。

リスク管理

- ・高まる自然災害等の備えとして、関連既定の見直し等を行い、危機管理態勢の強化を図ります。
- ・情報セキュリティに関する研修等の実施により、役職員の情報セキュリティに対する意識向上に取り組みます。

人材育成と職場環境の整備

- ・資格取得の奨励等により、中小企業者や金融機関からの多様なニーズに対し専門知識や実務能力で対応できる人材を育成します。
- ・時間外労働の抑制や休暇取得の促進により、働きやすい職場環境の整備や健康経営を進め、職員のパフォーマンスを高めます。

業務効率化の推進

- ・信用保証申込手続きの電子化について、金融機関や関係機関と連携し、導入に向けた環境整備を進めます。
- ・各種システムの活用により業務運営の効率化を図ります。

環境課題への取り組み



環境保全

- ・ 広報活動における制作物について、環境に配慮した素材を使用します。
- ・ S D G s に関連する金融商品への投資を行います。